



- 4月20日(月)▼終日、雨。今日はカウボーイに乗る。六月号選句。夕食。寿司取り寄せ。油麩、葱、絹さやの鍋。鶏砂肝の炒め物とパクチー、そうめんなど(今日で食事紹介はやめます)。「彩の国句会」選句。
- 21日(火)▼侍輔君と散歩。今日は喜多見不動堂参拜。野菜たくさん買う。「金星句会」選句。
- 22日(水)▼「武威野探勝句会」の選句。龍正と散歩。農家の野菜。今日は里芋を入手。皆川丈人さんよりねぎらしいの電話いただく。
- 23日(木)▼午前中、孫と散歩。野菜買う。午後、久々、神保町。発行所で五月号入手。手紙なども。店の冷凍庫整理など。近隣を覗くと、知り合いの店も半分は閉じ、半分はテイクアウトだけにすると……何とも寂しい町に変わる。
- 24日(金)▼昼、愛宕の藤井公認会計士を訪問。昔の仲間。「銀漢亭」閉店についての相談。時間あつたので愛宕神社の石段を登り参拜。あと店に寄って荷物少々持ち帰る。
- 25日(土)▼野菜を買いに近郊の農家。五種類ほど入手。選句。前よりゆるゆる。
- 26日(日)▼宮澤、侍輔と祖師谷公園方面へ散歩。鶯を聞く。二時間ほど。日曜日にて庭で食事をするに。ほろ酔いの頃、杉阪さん来て下さり、見舞金、選句料などを届けて下さる。昼寝。六月号の選句稿、大溝、花果、直さんに投函。
- 27日(月)▼散歩。野菜購入。今日はプロックリー、春菊、人参、菜の花、三つ葉。「萩句会」選句。「童夢句会」選句。「ひまわり句会」選句。
- 28日(火)▼十三時、発行所。杉阪、武田さんと打ち合わせ。近隣の店舗ほとんど閉じており、あるいは客人つておらず、惨状。
- 29日(水)▼まだ新しい生活リズムにならず、午前四時前に目が覚めてしま、テレビの「暴れん坊将軍」など見てしま。午前中、宮澤、侍輔と散歩。野菜五種類ほど買う。今日も一万歩ほど。あと「DMCくろがねや成城店」に行き、パクチーの種と土を購入。プランターで育ててみることに。彗星集選評を美紗さんに送って六月号の原稿終了。
- 30日(木)▼東京都の感染拡大防止協力金申請書類を送る。掃除の中根さんしばらく休みにて、シートやマットなど洗濯。唐沢静男句集の点検。
- 5月1日(金)▼散歩、野菜買う。足を伸ばして「オオゼキ」で肉などを買う。天気よし。午後はTシャツで十分。唐沢句集の序文を考える。
- 2日(土)▼持統化給付金の申請の準備。唐沢句集の序文の粗書き、唐沢氏に送る。四千字ほど。高校時代からの思い出が蘇る。孫二人と散歩。野菜買う。十一時、「銀漢亭」に家主、仲介業者と打ち合わせ。造作の撤去について取り決め。六月分の家賃は減免で合意取る。五月末撤去を進めることに。十六時過ぎ、次女、杏子來宅。家族は水上行き一人とて、庭で食事会。
- 3日(日)▼午前中、孫二人、宮澤と散歩。私、「オオゼキ」に廻り買い物。本棚到着。スライド式。華子が手伝ってくれて組み立て完成。ベッドの位置変え、テーブル入れ替え、この後数日かけて一新の予定。五年前、この家に移る時、思い切り断捨離をしたが、二度目の断捨離へ。

- 4日(月)▼朝、雨。桃子に車出して貰い、農家の野菜買う。壊れた本棚も直すことにして、宮澤が手伝ってくれる。本の整理、処分。半日動き回るが、片付けは半ば。
- 5日(火)▼快晴。龍正と散歩。農家の野菜。ホウレン草、三つ葉、スナックさやなど入手。部屋の改造。一日中。宮澤がBS放送を受信できるようにしてくれる。京都の和田ちゃんより「乙訓」の菊到来。角川の立木編集長より、店の閉店に当たって「銀漢亭疾風録」のようなものを書いてくれとの依頼あり。
- 6日(水)▼飯田眞理子句集、最終校正。眞理子さん、武田さんに送る。散歩、途中で雨となり断念。昨夜、午前二時前の地震で起こされてしまったので、昼寝。午後、桃子の車で「銀漢亭」。清酒、焼酎など一升瓶で三十本くらい。その他の酒も自宅に回収する。私の飲む一年分以上の酒量か。岐阜の辻恵美子「梅檀」主宰より電話。私が講演予定の来年の祝賀会を再来年に延期と。
- 7日(木)▼散歩。富士山見える。野菜買う。あと祖師谷の「オオゼキ」にて肉類など買う。この散策で一万歩弱。「十六夜句会」選句。
- 8日(金)▼宮澤の車で店。写真の額装など回収してもら。十一時、「鈴工房」川崎さんに来て貰い、店舗の取り壊しについて打ち合わせ。持ち帰るものなどの整理。生ビールの樽に相当残りあり。もったいないので飲み、小田急線で寝てしま、乗り越し。
- 9日(土)▼孫二人と散歩。農家の野菜買う。昼過ぎ、桃子の車で杏子、莉子、華子で神保町「銀漢亭」。いづみ、展枝、井蛙さん来てくれる。「銀漢亭」夏の全国俳句大会」賞品などで使えそうな酒器、食品など選別。十四時、清人さん来て、鍋、酒器その他、今後、使えそうなものを絹田家へ。加舎白雄顕彰保存会の窪田英
- 治さんより連絡あり、秋の俳句大会中止と。講演予定であった。来年の十月十日に繰り延べ依頼。投句だけはあり、選者。政三さんから、「三丁目の夕日」の新装版十二冊届く。
- 10日(日)▼六月号の校正終え、武田編集長に送る。孫たちと散歩。あと、「オオゼキ」に買い物。「銀漢亭」七月号のエッセイや、角川「俳句」の原稿。
- 11日(月)▼銀行、「あ・ん・ど・うくりニック」、買い物など。戻って孫と散歩。野菜買って戻る。先日プランターに撒いたパクチーが芽を出す。「棍の葉句会」選句。七月号の原稿、政三、飛露さんに投函。俳人協会より原稿依頼あり。
- 12日(火)▼俳人協会の機関紙「俳句文学館」に「私のステイホーム」の題で四百字送る。「宙句会」「銀漢亭本部句会」選句。桃子と業務用スーパへ。安さに驚く。「成城スキンケアクリニック」で小指の痣の治療。大事になると思ったが、冷たいガスを吹き付けるだけ。
- 13日(水)▼孫と散歩。野菜買う。昼、神保町「銀漢亭」。店員だった展枝、いづみ、うさぎ、小石さん集まり、私物の回収他。文子、政三さんも来る。結局、生ビールの樽の残りを全部空ける。
- 14日(木)▼九時半、「銀漢亭」最後の片付け。政三、洋征、一斗、まほ、禪次さん。編集部の不用品も廃棄処分以降ろす。サントリーにビール設備返却。「高遠句会」「ささらぎ句会」「葛句会」の選句。
- 15日(金)▼孫と散歩。富士山拝む。角川「俳句」七月号に「広瀬直人全句集」の五句評千字ほど送る。